

「土砂災害を想定した避難訓練」を行いました

～長野市信更町田野口地区～

平成25年9月8日（日）地域防災力向上のための取り組みとして、長野市信更町田野口地区において土砂災害を想定した避難訓練を行いました。

訓練は、昨年度までに当地区で作成した防災マップ及び自主避難体制に基づき行いました。当日は、早朝から大雨警報が出され実戦さながらの気象条件の中、多くの方が避難を行いました。田野口区の人口409人中211人、約52%の方が参加し、当地区の土砂災害に対する防災意識の高さがうかがわれました。訓練終了後は田野口集会所において反省会を行い、今回の訓練を行い改めてわかったことや要望事項などの意見が出されました。今回の訓練で一連の取り組みは終了となりますが、土砂災害で犠牲者を一人も出さないために地区として今後も継続して訓練を行っていただきたいと思っております。



ワンカップ簡易雨量計が溢れたことを確認。「警戒態勢開始」



土砂災害予兆現象を確認。「自主避難開始」



「自主避難終了」。組長が安否を確認。



「訓練終了後の反省会」
群馬大学金井准教授から講評。